

平成28年1月12日

保護者様

足利市立大月小学校長
中山俊彦

平成27年度の大月小の教育に関する調査のお礼と結果の報告

厳寒の候、皆様には、ますますご健勝のことと推察申し上げます。

さて、過日はお忙しいところ本校教育の改善を図るための調査にご協力いただきましたことにつきまして、心より感謝申し上げます。

調査結果については以下のとおりとなりましたのでご報告させていただきます。

1 調査の集計結果

右ページのグラフをご参照ください。

2 調査結果から

保護者の皆様からの回答の集計は右のグラフのようになりました。どの項目も「そう思う」「ある程度そう思う」を合計しますと⑤の項目「あいさつ」以外は、90～100%となり、本校の教育に対して、ご理解いただけたものと思います。

⑤については、今年度も重点課題として捉え、

- (1) 各学年担任によるあいさつへの取り組み方についての指導
- (2) 児童を中心にした活動

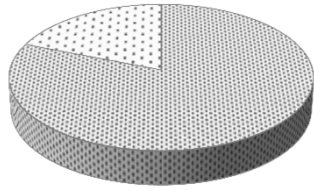
- ・なかよし班の班長を中心にしたあいさつへの取り組みについての話し合い
- ・実際に校舎内を歩いてのあいさつ練習
- ・チェックカードを使っでの活動の振り返り

などを行ってまいりました。しかしながら、他の項目に比べると、まだまだ十分とは言えません。自由記述欄において、「学校の外や下校時のパトロールの時に会うと、子どもたちは、あいさつができていない。」「あいさつをしても、あいさつをしてくれない子どもが多い。目も合わせない。」といったご意見をいただきました。この結果を踏まえ、今後も引き続き全教職員同一步調で指導してまいりたいと思います。ご家庭におかれましても、あいさつについての声かけをお願いできればと思います。

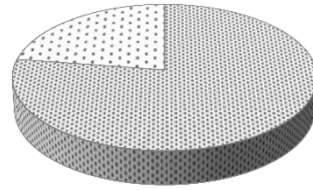
また、学習環境ということでトイレの洋式化についてのご意見のいただきました。市の教育行政へもトイレの洋式化を要望しているところです。今年度は、3階女子トイレを1つ洋式にしました。今後も要望を継続していきたいと思います。

以上、学校として調査結果について、まとめさせていただきました。あいさつに限らず、その他の項目でも、さらなる向上を目指し日々の教育に取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

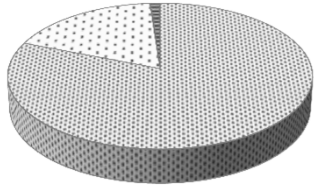
①学校の教育方針や様子などを、保護者や地域に学校だよりや学年だより等をとおして知らせている。



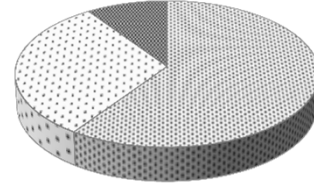
②地域の方や施設、環境を生かした教育活動に取り組んでいる。



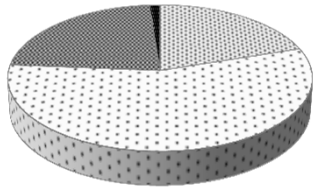
③授業や学校行事など、子ども達の活動の様子を保護者や地域の方に公開している。



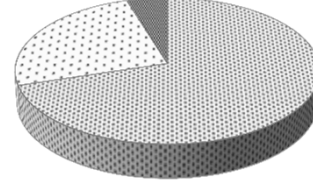
④先生方は、わかる授業や児童にきめ細やかな指導を行うよう努力している。



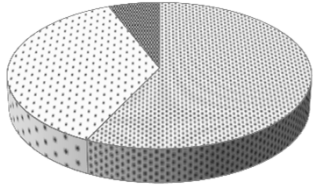
⑤大月小の子どもは、学校を訪問したときなどに、よくあいさつができる。



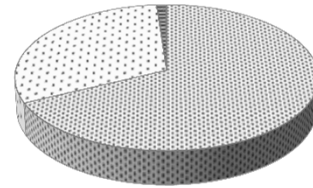
⑥先生方は、子ども達が良い行いをしたり努力したりしていることを認めている。



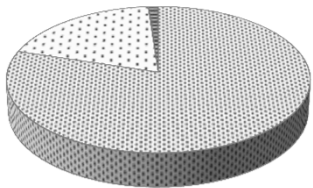
⑦先生方は、子どもが困っている時、相談にのったり、アドバイスをしている。



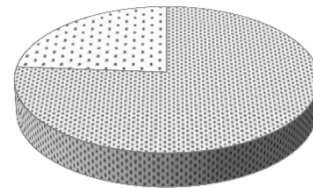
⑧保護者が相談したいことがある時、先生方は相談に応じている。



⑨大月小は、学習環境（教室、廊下、校庭、花壇など）が整備されている。



⑩大月小は、学校集金の使用目的や収支決算を分かりやすく、知らせている。



そう思う

 ある程度そう思う

 やや思わない

 思わない